

SoftBank の感情認識パーソナルロボット「Pepper」の  
開発者向けイベント『Pepper Tech Festival 2014』で、  
チームラボは観客参加型のショーを演出  
(100文字以内)



【概要】

2014年9月20日（土）、ベルサール渋谷ガーデン（渋谷）にて、SoftBankの感情認識パーソナルロボット「Pepper」の開発環境を世界で初めて公開するテックイベント『Pepper Tech Festival 2014』が開催。チームラボは、クリエイターショーにて「Pepper」を使った観客参加型のショー「The light orchestra with Pepper」を演出します。

【本文】

2014年9月20日（土）、ベルサール渋谷ガーデン（渋谷）にて、SoftBankの感情認識パーソナルロボット「Pepper」の開発環境を世界で初めて公開するテックイベント『Pepper Tech Festival 2014』が開催。チームラボはクリエイターショーにて、「Pepper」を使った観客参加型のショー「The light orchestra with Pepper」を演出します。

「The light orchestra with Pepper」は、「Pepper」と観客の「スマートフォン」を使った観客参加型のショーです。

会場で専用アプリを使用すると、スマートフォンのフラッシュライトの光と音が制御され、「Pepper」の指揮に併せて点滅し音がなります。フラッシュライトの光りをドットに見立て、「Pepper」はそれぞれの音を鳴らしながら光で線を描き、演奏をしていきます。

また、アプリ制作に伴い、座席の位置をGPSを使わずに推定するシステムを併せて開発しました。

### 【開催概要】

#### Pepper Tech Festival 2014

会期：2014年9月20日（土）

会場：ベルサール渋谷ガーデン（〒150-0036 東京都渋谷区南平台町 16-17 住友不動産渋谷ガーデンタワー 1F・B1F）

クリエイターショー：10:30～17:00

懇親会：17:00～19:30

料金：無料（完全チケット制） ※既に完売しております

URL：<http://www.pepper-techfes.jp/>

#### ▼Pepper Tech Festivalとは

SoftBankの感情認識パーソナルロボット「Pepper」の開発者向けイベント。開発に関わった技術者と、著名なクリエイターが多数登壇し、様々なデモンストレーションを披露します。開発者の枠を越え、ロボットと縁がなかったアーティストやクリエイターが一堂に会するこの“フェス”が、ロボット開発の既成概念を一新し、新たな時代の幕開けを告げます。

#### ■チームラボとは

プログラマ・エンジニア（UIエンジニア、DBエンジニア、ネットワークエンジニア、ハードウェアエンジニア、コンピュータビジョンエンジニア、ソフトウェアアーキテクト）、数学者、建築家、CGアニメーター、Webデザイナー、グラフィックデザイナー、絵師、編集者など、スペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。サイエンス・テクノロジー・アート・デザインの境界線を曖昧にしながら活動中。

主な実績として、カイカイキキギャラリー台北（台湾）で『生きる』展開催（2011）。

『LAVAL VIRTUAL』（フランス）にて「世界はこんなにもやさしく、うつくしい」が建築・芸術・文化賞を受賞（2012）。国立台湾美術館（台湾）にてチームラボ「We are the Future」展を開催（2012）。『シンガポールビエンナーレ 2013』にて、「秩序がなくともピースは成り立つ」を展示（2013～2014年）。「チームラボと佐賀 巡る！巡り巡って巡る展」（佐賀）を開催（2014）。東京駅の商業施設「KITTE」にて、新作「時に咲く花」を常設展示（2014～）。

『Art Basel - Hong Kong』（香港）にて、「増殖する生命 - Gold」を展示（2014）。Pace Gallery（アメリカ・ニューヨーク）にて『teamLab: Ultra Subjective Space』を開催、デジタルアート作品6作品を展示（2014）。『香川ウォーターフロント・フェスティバル』など香川県内3会場で、ショーとデジタルアート作品を展示する『チームラボと香川 夏のデジタルアート祭り』を開催（2014）。東京都現代美術館（東京）にて人工衛星の実物大模型に高さ19mの滝をプロジェクションマッピングする「憑依する滝、人工衛星の重力」を発表（2014）。、Pace Gallery

(北京)のグループ展『We Love Video This Summer』に参加(2014)。「秩序がなくともピースは成り立つ」が『アルス・エレクトロニカ』にて、Interactive Art部門のHonorary Mention(入選)を受賞(2014)。

『チームラボって、何者?』がマガジンハウスより刊行(2013年12月19日)。

現在、グッチ新宿(東京)にて、新作「Infinity of Flowers」を展示(9月13日~9月28日)。ハウステンボス(長崎)のイベント『秋の光の王国』にて新作「呼応する木々」を発表(9月13日~10月30日)。

今後の予定として、『国東半島芸術祭』(大分)にて、新作「花と人、コントロールできないけれども、共に生きる - Kunisaki Peninsula」を発表(10月4日~11月30日)、『Garden of Unearthly Delights: Works by Ikeda, Tenmyouya & teamLab』(アメリカ/ニューヨーク)で新作含む5作品を展示(10月10日~2015年1月11日)、デジタルアートと、体験型知育空間「学ぶ!未来の遊園地」を同時展示する『チームラボ 踊る!アート展と、学ぶ!未来の遊園地』(11月29日~2015年3月1日)、など。

チームラボ株式会社  
<http://www.team-lab.com/>

チームラボ作品紹介  
<http://www.team-lab.net/>

■本件に関するお問い合わせ  
チームラボ(広報担当・工藤/江城/森)  
[lab-pr@team-lab.com](mailto:lab-pr@team-lab.com)  
03-5804-2356